

年金数理

数学特別講義G, 数学総合講義K, 多様体論特殊講義H I

浅海 路史 講師, 加藤 貴士 講師, 武藤 憲真 講師

<p>講義期間 ・内容</p>	<p>浅海先生, 武藤先生 8月3日 (月) ~8月5日 (水) 加藤先生 : 8月6日 (木) ~8月7日 (金)</p> <p>各日 2・3・4 講時 (10:30~16:10)</p> <p>公的年金を補完する企業年金の社会的役割が大きくなる一方、競争の激しい企業経営において企業年金のあり方が重要課題となっている。この年金運営においては数理統計学をベースとした「年金数理」が用いられており、理系専門職であるアクチュアリー（年金数理人）の関与が不可欠である。本講義では、年金運営の現場に携わる年金数理人が講義を行い、「年金数理」の基礎、公的年金制度の本質や企業年金制度の構造、年金資産運用理論等の基礎について習得することを目的とする。</p>
<p>場所</p>	<p><u>8/3 (月) のみ、数学棟305で行います。</u> 8/4 (火) -8/7 (金) : 川井ホール</p> <p>※対面・オンラインでのハイブリッド型で実施しますが、最終回に川井ホールで筆記試験を行います。</p>